

東海防衛だより

2016 / II
東海防衛支局

東海防衛支局の業務・取組み/東海3県の自衛隊の動き

- ◆ 中谷防衛大臣、若宮防衛副大臣東海防衛支局管内視察
- ◆ 平成27年度伊勢湾掃海訓練
- ◆ 久居駅周辺地区都市再生整備計画に伴う用地交換契約調印式
- ◆ 防衛施設周辺対策事業
- ◆ 東海3県の自衛隊における記念行事
- ◆ 東海防衛支局における講習会の開催
- ◆ 学校等空調復旧工事及び防音事業関連維持事業の補助の見直しについてのお知らせ

東海3県の防衛産業・技術基盤

- ◆ 旭精機工業株式会社（愛知県尾張旭市）

地本だより

伊勢湾掃海訓練におけるMH-53E掃海ヘリと掃海母艦「ぶんご」(海上自衛隊提供)

中谷防衛大臣、若宮防衛副大臣東海防衛支局管内視察

平成28年2月24日(水)、中谷防衛大臣は、愛知県小牧市に所在する航空自衛隊小牧基地を訪れ、開発中の先進技術実証機X-2の滑走試験を視察し、その後、同基地に隣接するX-2を開発した三菱重工業株式会社名古屋航空宇宙システム製作所小牧南工場を訪れ、工場内の視察を行いました。また、4月11日(月)には、若宮防衛副大臣が同工場を訪れ、X-2の視察などを行いました。



小牧南工場を訪れた中谷防衛大臣



「X-2」を視察する若宮防衛副大臣(写真中央)(防衛装備庁提供)

平成27年度伊勢湾掃海訓練

平成28年2月1日(月)から10日(水)の間、伊勢湾の松阪港沖約10kmに設定された訓練海面で、海上自衛隊掃海隊群(司令部:神奈川県横須賀市)と各地方隊の掃海隊及び航空集団の航空部隊から、掃海母艦「ぶんご」などの艦艇21隻、MH-53E掃海輸送ヘリコプター1機、隊員約1,100名が集結し、訓練機雷を使用した掃海訓練(機雷敷設訓練、掃海訓練及び潜水訓練)を実施しました。

伊勢湾での訓練は、平成22年度以降、今回で5回目となります。

東海防衛支局は、訓練の実施に当たり、関係漁業者の方々に対して、訓練内容について説明を行い、掃海訓練海面における漁船の操業制限についての同意をいただきました。

また、今回の訓練に合わせて、関係漁業者と関係自治体の方々に訓練についてよりご理解を頂くため、掃海母艦「ぶんご」に乗船していただき、掃海隊群司令から訓練の内容等の説明を受けるとともに、装備品等の見学を実施しました。

その他、当支局では、関係の漁業組合からの要望を踏まえ、周辺対策事業として漁業用施設整備を実施しています。

今後とも、掃海訓練が継続して実施できるよう、関係漁業者等の方々にご理解を頂くための努力をしていきます。



上空から海に潜水し機雷除去の訓練を行う
水中処分員(海上自衛隊提供)



掃海装置曳航のための掃海用フロートを投入する
掃海艇(海上自衛隊提供)



四日市港霞埠頭に集結した艦艇



掃海母艦「ぶんご」見学中の関係者の方々

久居駅周辺地区都市再生整備計画に伴う用地交換契約調印式

平成28年3月30日(水)、三重県津市役所において、津市、東海防衛支局、陸上自衛隊久居駐屯地の三者間による久居駅周辺地区都市再生整備計画に伴う用地交換契約の調印式が行われました。

調印式では、前葉津市長から用地交換の契約締結に対するお礼と用地交換後の取り組みについて挨拶があり、続いて、本橋支局長、最後に鹿島業務隊長から挨拶がありました。

今回の調印は、久居駅東口周辺にある津市と防衛省が所有するそれぞれの用地を交換(次頁「土地利用と用地交換の現在と計画図」参照)するものです。

津市では、都市再生整備計画の一つとして、久居駅周辺地区を副都市核としてふさわしい賑わいある、安心・安全に暮らせるまちづくりの推進を目標として掲げており、今回の調印により、久居駅東口周辺が一体化された土地(空間)となるため、交通混雑の解消、また、駅前ロータリーや駐車場と駐輪場の整備を行い、駅周辺の利便性の向上、更には、災害時における久居駅利用者の一時避難場所や被災者への支援活動等の拠点として活用していくこととなります。



調印後の記念撮影
(左から) 前葉津市長、本橋東海防衛支局長、
鹿島久居駐屯地業務隊長



挨拶される前葉津市長



用地交換後の計画等について説明される前葉津市長



久居駅周辺地区都市再生整備計画の概要(津市提供)

一方、久居駐屯地では、本用地交換によって隣接地が提供されることにより、駐屯地の整形化と今後の施設配置計画において機能向上が図れるなど、効率的な部隊運用が行えることとなります。

今回の調印式を通じて、津市の都市機能向上や津市と防衛省・自衛隊の良好な関係の一層の強化が期待されます。



久居駅周辺の交通混雑の状況（津市提供）



久居駅東口完成イメージ（津市提供）

土地利用と用地交換の現在と計画図（津市提供）

		土地利用	用地
現在			
計画			
		緑の部分が陸自久居駐屯地	緑の部分が陸自久居駐屯地、青の部分が駐車場

防衛施設周辺対策事業

東海防衛支局では、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律（環境整備法）に基づき、防衛施設と周辺地域の調和を図るための施策を行っています。

当支局が、平成27年度に実施した三重県伊勢市の消防施設（高機能消防指令センター）設置助成事業と、岐阜県各務原市の陵南小学校等防音事業をご紹介します。

明野駐屯地周辺消防施設設置助成事業（伊勢市）

陸上自衛隊明野駐屯地が所在する三重県伊勢市では、同市の消防力の中核を担ってきた緊急通信指令施設が、平成11年度の設置から相当の期間を経過したことにより、引き続き高度な消防力の維持確保のため、平成26年度から27年度にかけて、高機能消防指令センターへ更新整備を行いました。

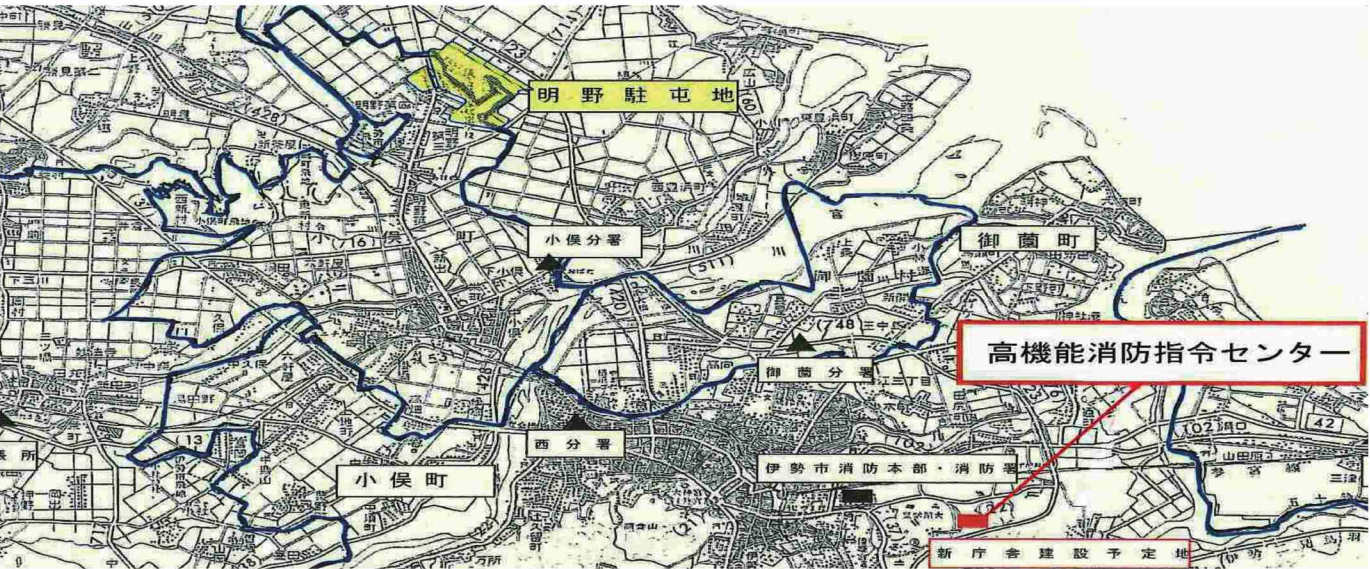
当支局は、航空機事故等が発生した場合における消防活動の円滑化を図るため、環境整備法第8条に基づく補助事業として、全体事業費約4億円に対し、約2億円の補助を行いました。



高機能消防指令センター(伊勢市提供)



署所情報表示盤(伊勢市提供)

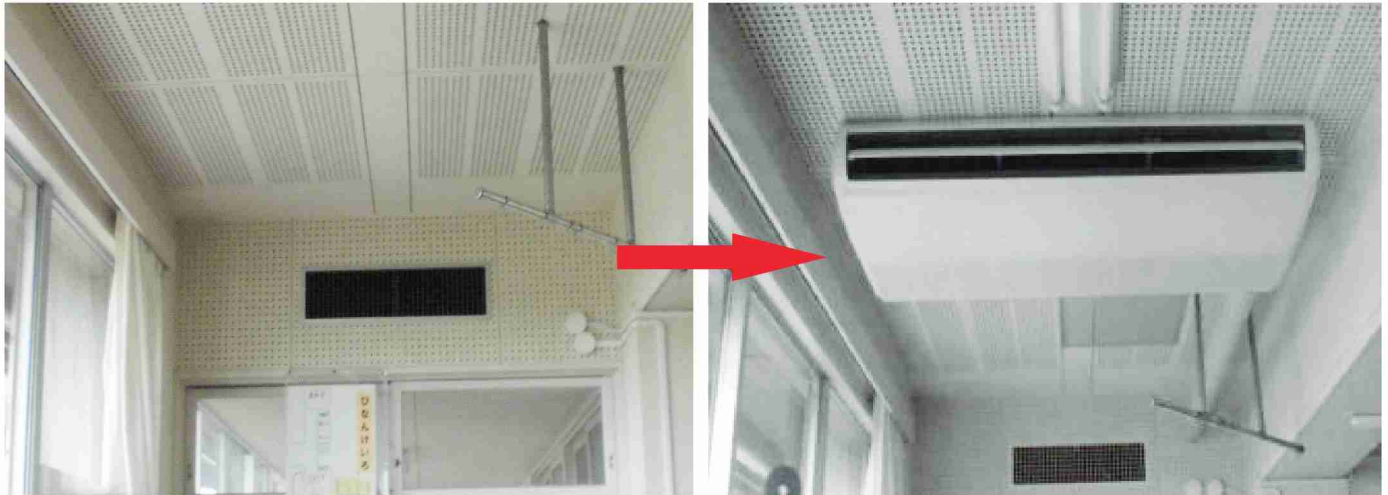


伊勢市消防本部担当者からの声
今般、更新した高機能消防指令センターは、119番入電による通報者の位置を瞬時に特定できる「統合型位置情報通知システム」及び地図表示が可能な「車両運用端末装置」に搭載したGPS機能によって容易に車両位置を掌握し、災害地点からの直近の車両の編成ができる「自動出動指定装置」を備えており、迅速で的確かつ効率的な災害対応に威力を発揮しています。
今後はこの施設を有効活用し、住民の皆様が「安全で安心に暮らせる」まちづくりの推進に役立てるように運用してまいります。

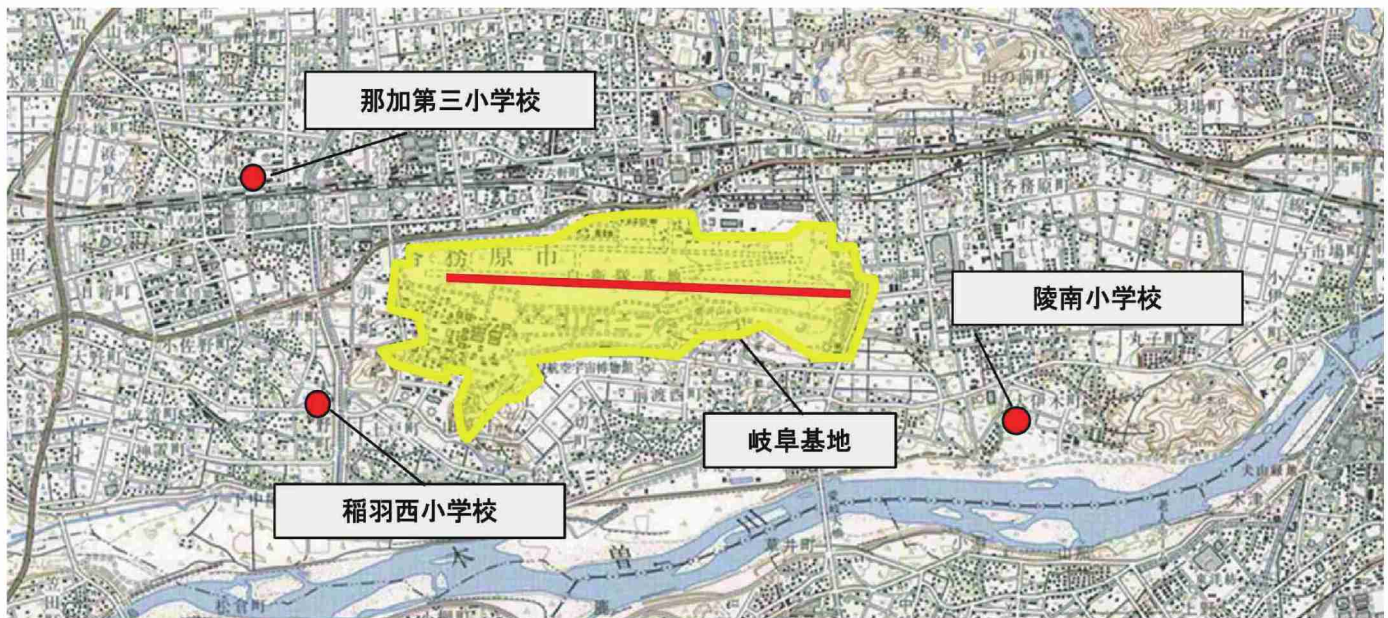
岐阜基地周辺陵南小学校等防音事業（各務原市）

航空自衛隊岐阜基地が所在する岐阜県各務原市では、同基地の航空機の騒音による障害を防止又は軽減するため、市内にある小中学校の防音工事を実施していますが、その内の9校について、防音工事を行った際に空気調和設備（冷房及び暖房）を設置していなかったことから、平成26年度から平成28年度までの計画で、小中学校の室内環境の向上を図るため、空気調和設備を追加設置する工事に着手しています。

当支局は、環境整備法第3条第2項に基づく騒音防止事業として、平成27年度に陵南小学校、稲羽西小学校、那加第三小学校の3校の空気調和設備の設置事業費約4億円に対し、約3億円の補助を行いました。



(施工前) 陵南小学校における空気調和設備の設置状況 (施工後)



空気調和設備を新たに設置した小学校

各務原市担当者からの声

今般、防衛省からの補助をいただき、陵南小学校ほか2小学校に冷暖房機を設置することができました。整備された小学校からは「以前と違い、勉強に集中できる」「友達の意見もだらだせずにしっかり聞けた」などの子供たちの声が届けられ、室内環境の改善に大きな効果が認められます。

今後も、室内環境等を含めた生活環境の整備にご支援をよろしくお願いいたします。

東海3県の自衛隊における記念行事



久居駐屯地開設64周年記念行事

平成28年4月3日（日）、三重県津市に所在する陸上自衛隊久居駐屯地において開設64周年記念行事が開催されました。当支局も開催に併せて、会場に広報用ブースを設け、来場された方々へパンフレットや広報誌等の配布、防衛白書のパネル展示を行うなど、多くの方々とふれあうことができました。

来場者に防衛施策等について説明する支局職員



守山駐屯地創立57周年記念行事

平成28年4月2日（土）、愛知県名古屋市に所在する陸上自衛隊守山駐屯地において創立57周年記念行事桜フェスティバルが開催されました。

当日は、車両試乗やふれあいコンサート等が行われました。



小牧基地オープンベース

平成28年3月13日（日）、愛知県小牧市に所在する航空自衛隊小牧基地において基地を一般に開放するオープンベースが開催されました。

当日は、ブルーインパルス等の展示等が行われました。



春日井駐屯地創立49周年記念行事

平成28年3月6日（日）、愛知県春日井市に所在する陸上自衛隊春日井駐屯地において創立49周年記念行事が開催されました。

当日は、音楽隊の演奏やオートバイによるドリル等が行われました。

東海防衛支局における講習会の開催

官製談合の防止に向けて

～入札談合に関与しない・させないために～

平成28年2月10日(水)、15日(月)、18日(木)の3日間、公正取引委員会事務総局中部事務所から齋藤経済取引指導官と松江総務課係長を講師に迎え、官製談合防止(入札談合に関与しない・させない)講習を開催しました。

公正取引委員会に依頼して行っている本講習は、平成24年度から始まり、今回が4回目の開催となります。



講師の齋藤経済取引指導官



講習会の様子

コンプライアンスについて

平成28年2月24日(水)、防衛監察本部総務課企画室から板谷室長と渡邊専門官を講師に迎え、コンプライアンス講習を開催し、防衛省・自衛隊におけるコンプライアンスの重要性について講義していただきました。

東海防衛支局において防衛監察本部が行うコンプライアンス講習は、今回が初めての開催となります。



講師の板谷室長



講習会の様子

学校等空調復旧工事及び防音事業関連維持事業の補助の見直しについてのお知らせ

自衛隊等の航空機の離陸、着陸等のひん繁な実施により生ずる音響で著しいものを防止し、又は軽減するため、地方公共団体等が学校、病院等の施設について必要な工事（防音工事。音響の強度及びひん度により、音響が著しい順に1級から4級まで実施）を行うときは、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第3条第2項に基づき、その費用の全部又は一部を補助することとしています。

また、防音工事により設置した空気調和設備（換気、冷房及び暖房）については、設置から15年以上が経過し、老朽化により、機能が著しく低下した場合には、交換に係る費用も補助（空調復旧工事）しています。

さらに、防音工事や空調復旧工事を実施した小学校、中学校及び保育所等に設置されている空気調和設備を、騒音の防止等のため、稼働させ、又は稼働し得るよう維持する事業（防音事業関連維持事業。その事業の実施に要する経費を維持費という。）をしています。

今般、平成28年度以降の空調復旧工事及び防音事業関連維持事業における補助の見直しを次のとおり行いました。

- (1) 防音事業関連維持事業の対象施設（小学校・中学校・保育所等）の3級及び4級空調復旧工事の補助率を引き上げました。

区 分	3 級		4 級	
	従 来	見直し後	従 来	見直し後
小学校・ 中学校・ 保育所等	6.5/10	7.5/10	5.5/10	6.5/10

- (2) 3級及び4級に限り、防音工事（空調復旧工事を含む）により新たに設置した空気調和設備の維持費は補助対象外としました。

※平成28年度以降に新たに実施設計を行う事案から適用します。

問い合わせ先

〒460-0001

愛知県名古屋市中区三の丸2-2-1 名古屋合同庁舎第1号館

東海防衛支局 防音対策課 防音第1係

電話：(直通) 052-952-8226

東海3県の防衛産業・技術基盤

東海防衛支局では、防衛省・自衛隊が使用する装備品を調達するにあたり、製造工程での審査や、最終的な完成検査を行っています。そこで、このコーナーでは、我が国の防衛力の基盤となる製造企業の技術力を紹介します。

【旭精機工業株式会社】（愛知県尾張旭市）

精密金属加工技術～小火器弾薬から航空宇宙部品まで～

旭精機工業は、昭和14年に前身である大隈鐵工所旭兵器製作所として操業を開始、戦後の一時期の中断をはさんだ後、昭和28年8月に旭大隈工業として再開しました。弾薬の製造という特殊な分野からスタートしましたが、その製造技術を拡充発展させて、今では金属加工に係る総合エンジニアリング企業として、民需製品が全体の7割を占めるに至っています。そこで同社が有する技術力のうち絞り加工品と航空機部品の製作について紹介します。

（1）絞り加工品

絞り加工品とは、金型を用いて金属に圧力を加え変形させ徐々に板状、筒状に成形する技術であり、溶接等に比べ、継ぎ目のない容器類を製造できる特徴があります。同社は、創業以来、この絞り加工により、形状、強度、化学的性質等に高い信頼性と均一性が要求される小火器弾薬の薬莖や弾丸を製造し、自衛隊で使用する多種多様な弾薬の調達要求にこたえています。

絞り加工は、より深く、細く、そして精密にということが年々求められてきていますが、今まで蓄積してきた弾薬製造のノウハウを活かした金型の設計、製作、プレス手順等の技術力により、信頼性や要求品質の高い民需品を供給しています。さらに絞り加工品を製造するだけでなく、受注生産により、各種の絞り加工用プレス機械や自動機械の製造へ事業を展開しています。

（2）航空機部品

東海地区は、我が国の航空宇宙産業の中心地であり、同社も航空機、ロケット等の部品製造の分野でその一翼を担っています。最新の精密加工用機械では、コンピュータによる数値制御により三次元の高精度の切削加工を行い、材料の送り出し、位置決め等も自動化が進んでいます。同社機械事業部長によると「金属板から削り出す一体物の製品は、加工歪みの厳密な管理が強く求められる。特に大型部品の製造においては熱膨張による金属の伸縮を考慮し、加工時の温度管理が非常に重要」とのことです。この工作機械は建屋の半分ほどを占める大型機械であるにもかかわらず、作業安全を考慮した上でも、わずか2名の作業員で運転されており、省力化も進められています。

このように大型工作機械による自動化、省力化が進んでいるとはいえ、最終的な開口部の切り抜き、バリ取り、そして加工時の温度管理等は、職人技が生かされる場所です。「機械による正確なデジタルの工程」と「人による繊細なアナログの工程」の両輪があってこそ、高品質が確保されているといえます。



小火器弾薬



絞り加工用プレス機械






航空機部品用工作機械

地本だより

地本（自衛隊地方協力本部）は自衛隊を志す方やご協力・ご支援を頂ける皆様への窓口です。

東海防衛だより 2016年II号（通巻第27号）平成28年6月15日発行

愛知地方協力本部 (電話)052-331-6266 (HP) http://www.mod.go.jp/pco/aichi/ 	●平成29年度用自衛官募集ポスターデザインコンテスト 自衛官募集ポスターのデザインを募集しています。 (未発表のオリジナル作品に限ります。) 応募資格：愛知県内の学校等に通学又は愛知県にお住まいの学生の方 応募締切：平成28年7月8日(金) 必着 送り先：自衛隊愛知地方協力本部募集課
岐阜地方協力本部 (電話)058-232-3127 (HP) http://www.mod.go.jp/pco/gifu/ 	●平成28年度自衛隊ポスターコンクール作品募集 自衛隊に関する認識を広めることを目的としたポスターを募集しています。 応募資格：岐阜県内に在住・在勤・在学の方 応募締切：平成28年9月15日(木) ※当日の消印有効 送り先：自衛隊岐阜地方協力本部「自衛隊ポスターコンクール」係
三重地方協力本部 (電話)059-225-0531 (HP) http://www.mod.go.jp/pco/mie/ 	●海上自衛隊掃海管制艇 艦艇広報のお知らせ 日 時：平成28年8月6日(土)～7日(日) 公開予定時間 9:00～15:00 場 所：三重県松坂港 なお、開催場所等が変更になる場合がございます。 詳しくは、7月中旬以降に三重地本ホームページでお知らせします。

平成28年度 事務官等採用試験の日程

試験名			受付期間 (インターネット申込み)	試験期日	最終合格発表
国家公務員 採用試験	一般職 試験	高卒 程度 試験	6/20(月)～6/29(水)	1次 9/4(日) 2次 10/12(水)～/21(金)	11/15(火)

平成28年度 自衛官等募集の日程

募集種目	資格	受付期間(締切日必着)	試験期日	合格発表	
一般曹候補生	18歳以上27歳未滿の者	8/1(月)～9/8(木)	1次9/16(金)・/17(土) 2次10/6(木)～/12(水) *いずれか1日を指定されます。	1次 9/30(金) 最終 11/11(金)	
自衛官候補生	男子	18歳以上27歳未滿の者	年間を通じて行っています。	受付時にお知らせします。	合格発表日は試験日にお知らせします。
	女子	18歳以上27歳未滿の者	8/1(月)～9/8(木)	9/23(金)～/27(火) *いずれか1日を指定されます。	11/4(金)

※詳しい情報は、人事院及び防衛省、各自衛隊地方協力本部のホームページをご覧ください。

新次長・課長・事務所次長着任

(3月23日異動)

(4月1日異動)



**次長
(装備担当)**
大矢和司 1等陸佐

平成28年3月の異動で、次長(装備担当)を拝命しました大矢1佐です。
 当支局が担当する東海3県には、防衛装備品を製造する多数の企業が所在し、装備行政の原点となる地域だと思えます。このため各企業の皆様方との信頼関係を大切に、よりよい装備品を調達できるような努力ながら努力して参りたいと考えております。
 今後とも、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



小西 進
首席
検査官



林 和義
会計課長



笹田直樹
施設企画
課長



永田日出樹
建設計画官



濱崎博文
土木課長



長島一仁
岐阜事務
所次長

東海防衛支局 名古屋市中区三の丸2-2-1名古屋合同庁舎第1号館
 (電話)052-952-8212
<http://www.mod.go.jp/rdb/tokai/>

